

行動

食事場面で、お茶のおかわり要求ができない（発語がない児童）

原因

- ・どのように職員に伝えたら良いかわからない（手段の問題）
- ・コップを手に持っているだけで、職員から「ごちそうさま」と声かけられると、食事を片付けてしまう。（本当はお茶のおかわりがしたいが、叶わない）

支援

- ・食事座席に、「お茶」の写真カードを置く。
- ・お茶のおかわりがしたい時に、写真カードを持ち、職員に渡すよう支援する。ご本人が写真カードを手渡した時に、職員写真カードを受け取り、お茶のおかわりを提供する。



結果

- ・写真カードを職員に手渡し、お茶のおかわりをすることができるようになった。
- ・自分の要求が、適切に他者へ伝わる経験により、I A D L が向上した。